

事業名：不法投棄対策事業（市道）

道路管理課 維持係

政策	04 安全で快適な都市生活の充実								
施策	02 交通環境の充実								
基本事業	01 安全で快適な道路づくり								
開始年度	平成17年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市道

手段（事務事業の内容、やり方）

市道に不法投棄された投棄物について、巡回を行い処理する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

不法投棄物を処理することにより、道路の機能及び景観を維持するとともに、さらなる不法投棄発生を抑止する。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市道延長	km	830	831	827	831
対象指標2						
活動指標1	巡回回数	回	12	12	12	12
活動指標2						
成果指標1	不法投棄物延べ処理件数	件	179	142	238	170
成果指標2						
事業費(A)		千円	4,644	4,653	4,647	4,800
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	5,447	5,455	5,428	5,582

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・不法投棄物の巡回、回収、運搬、分別の委託業務	・不法投棄対策委託業務 2,727千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
市の家庭系ごみの収集が平成16年10月より原則有料となったことから、不法投棄が一時的に増加するものと予想され、その対策のため。	
事業を取り巻く環境変化	
家庭系ごみの有料化や、家電製品等についてもリサイクル料金が発生するようになり、不法投棄の要因が増加している。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由根拠 本来発生者責任であるが、市道の美観及び機能保持、さらにはごみのごみを呼ぶ事態を抑止するためには妥当な事業である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input type="checkbox"/> 貢献度大きい <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由根拠 道路の機能・美観維持上は基礎的事業に近い事業である。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由根拠 不法投棄物処理を実施することで快適な道路環境を維持している。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由根拠 不法投棄重点地域における啓発の拡大。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありませんか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由根拠 組織見直し等で削減してきており、これ以上のコスト削減は難しい。